

第三十三回「初穂曳」の御案内

古来我が国は「豊葦原瑞穂之國」と呼ばれてきました。「立派な稲穂が豊に稔る国」という意味です。米は日本人の主食であり、大自然の様々な恵みの象徴でもあります。

この秋に、神社御神田で収穫された初穂を、塩竈の地場産品と共に奉曳車に奉載し、塩竈神社表参道から神社までの約一・四キロの道のりを奉曳し、御神前にお供え致します。

稲穂をはじめ、秋の収穫の恵みに感謝を致し、これからも健康で豊かな生活を願う気持ちを込めて、みなさんの力で初穂を曳きましょう。

本年の初穂曳は左記の要項で実施致しますので、皆様方お誘い合わせの上御参加下さいますよう御案内申し上げます。

令和七年十月吉日

塩竈神社奉仕会
志波彦神社
塩竈神社

記

一、日 時 令和七年十一月二十三日(日曜日・祝日)

「午前九時三十分集合」

午前九時四十五分出发式・・・正午ごろ神社境内にて解散

一、集合場所 塩竈神社表坂下

一、参加費 無料(終了後、直会品をお渡し致します。)

一、服装 ハッピ・ハチマキ・白ズボン・白ズック

一、申込み方法 *ハッピが無い方は、白色の上下(白シャツ・白ズボン等)で御参加頂いても結構です。
社務所まで持参あるいは、郵送でお願い致します。

一、申込み締切 *大勢の場合は、申込書に名簿を添えてお申込み願います。
令和七年十一月十日(月曜日)

【お申込み・お問合せ先】 塩竈神社奉仕会事務局

〒九八五―八五一〇

塩竈市一森山一―

志波彦神社 社務所
塩竈神社

電話 三六七―一六一―

FAX 三六五―五五三〇

No.

『初穂曳』奉仕申込書

氏名		年齢	
住所	〒	電話	

*団体で御奉仕の場合は、名簿添付にてお申込み願います。

令和七年 月 日